

連合創薬医療情報研究科自己点検評価書

項 目	取組内容（成果、課題など）	根拠資料	
基準4 学生の受入 4-1 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）が明確に定められ、それに沿って、適切な学生の受入が実施されていること。 4-2 実入学者数が入学定員と比較して適正な数となっていること。	入学者選抜の改善に繋がった取組 ○TOEFL や TOEIC など外部機関による英語力認定を活用して、適正な学生受け入れを実施した。 入学者数を改善するための取組 ○研究科の入学者数は入学定員の 1.00 倍であり適正な数である。	学生募集要項資料 1 学校基本調査資料資料 2	連合創薬医療情報研究科の取り組みを示すポンチ絵（公表用1枚）
基準5 教育内容及び方法 5-2 教育課程を展開するにふさわしい授業形態、学習指導法等が整備されていること。（学士課程） 5-5 教育課程を展開するにふさわしい授業形態、学習指導法等（研究・論文指導を含む。）が整備されていること。（大学院課程）	授業形態や学習指導法の改善を図るための取組 ○e-ラーニングを用いた双方向性授業やインターネット上のデータベースによる授業等、ICT を活用した取組を実施した。	リフレクションペーパーまとめ資料 3 Web シラバス	
基準6 学習成果 6-1 教育の目的や養成しようとする人材像に照らして、学生が身に付けるべき知識・技能・態度等について、学習成果が上がっていること。 6-2 卒業（修了）後の進路状況等から判断して、学習成果が上がっていること。	学習成果の向上に繋がった取組 ○授業評価結果より、授業が適正に行われていることや、学生の興味を引き出すことにも成功しており、学習成果が向上していると考えられる。 ○卒業時の意識調査より、大学院教育に対する満足度は高く、知識の習得や学位論文についての達成感も大きいことから、学習成果が大きく向上していると考えられる。	アンケート集計結果資料 4 修了者アンケート資料 5	
基準8 教育の内部質保証システム 8-1 【重点評価項目】教育の状況について点検・評価し、その結果に基づいて教育の質の改善・向上を図るための体制が整備され、機能していること。 8-2 教員、教育支援者及び教育補助者に対する研修等、教育の質の改善・向上を図るための取組が適切に行われ、機能していること。	教育の質の改善に繋がる取組 ○リフレクションペーパーを活用して、授業の改善や新たな取り組みを共有した。 ○英語教育に関する FD を実施し、英語論文執筆に関わる研究指導の質の改善、効率化を図った。	リフレクションペーパーまとめ資料 6 FD 資料資料 7	

平成28年度連合創薬医療情報研究科自己点検評価書

基準4 学生の受入

- ・TOEFLやTOEICなど外部機関による英語力認定を活用して、適正な学生受け入れを実施した。
- ・研究科の入学者数は入学定員の1.00倍であり適正な数である。

基準5 教育内容及び方法

社会人学生が多くいることから、e-ラーニングを用いた双方向性授業やインターネット上のデータベースによる授業等、ICTを活用した取組を実施した。

基準6 学習成果

- ・授業評価結果より、授業が適正に行われていることや、学生の興味を引き出すことにも成功しており、学習成果が向上していると考えられる。
- ・卒業時の意識調査より、大学院教育に対する満足度は高く、知識の習得や学位論文についての達成感も大きいことから、学習成果が大きく向上していると考えられる。

基準8 教育の内部質保証システム

- ・リフレクションペーパーを活用して、授業の改善や新たな取り組みを共有した。
- ・英語教育に関するFDを実施し、英語論文執筆に関わる研究指導の質の改善、効率化を図った。

